令和４年度

事務事業の点検・評価報告

森町教育委員会

令和4年度　外部点検・評価者

担　当　所　管　課	所　　属	氏　　名
森町教育委員会　学校教育課・幼稚園	学識経験者	山田　活美
森町教育委員会　給食センター	森町学校給食センター運営委員会会長	田中　登
森町教育委員会　社会教育課		
社会教育係	社会教育委員長	佐藤　真喜子
森町公民館	社会教育副委員長	一戸　正輝
	社会教育委員	麻里　明敏・岡田　康帆・菊池　徳子・木村　孝・堺　惠美子
		三戸　明子・丹崎　真由子・常俊　美子・長谷川　清
		山下　英一・石川　宏司・金澤　力・吉川　聖
文化財保護係	文化財調査委員長	安井　努
	文化財調査副委員長	長谷川　清
	文化財調査委員	小板　欽司・澤口　幸男・長谷川　勝也
森町教育委員会　生涯学習課	社会教育委員	佐藤　真喜子・三戸　明子
森町教育委員会　森町図書館	森町図書館協議会　委員長	堺　惠美子
	森町図書館協議会　副委員長	欠　眞理子
	森町図書館協議会　委員	笹谷　琢史・長谷川　やゑ・持田　敦宏・平野　光希・西村　駿
森町教育委員会　体育課	森町スポーツ推進委員会　委員長	木村　孝
	森町スポーツ推進委員会　委員	一戸　正輝
	森町体育施設運営協議会　委員長	髙松　潤一
	森町体育協会　会長	高山　健太郎

令和4年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《学校教育課・給食センター》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向性	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	教育水準向上対策事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	
2	スクールバス運行事業	継続	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
3	児童・生徒各種競技会参加補助事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
4	経済的な理由を有する児童生徒の就学支援事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
5	特別支援教育の推進事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
6	英語指導助手招致事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
7	学校保健の充実事業	継続	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
8	幼児教育の充実	継続	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
9	学校給食を通した食育の推進事業	継続	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ①

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	1	教育総務費
目	3	事務局費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	2,620
計	2,620
補助金等の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

森町立森教育研究所は、教育団体として昭和26年4月に発足した。その後昭和39年頃より学校教育と社会教育が一体となり町ぐるみで町民の意識向上を図る運動が展開され、昭和41年7月に森町長を会長として副会長に議会議長・教育委員長という全町運動が展開され現在の森町教育水準向上対策協議会が発足した。学校教育、社会教育の向上発展を目指し、施設整備、基礎資料の調査、各種研究会、住民に対する広報活動、研究視察、研究実践を目的として教育水準の向上にたゆみない活動を続け成果を挙げている。

②事業主体

森町教育水準向上対策協議会

③事業内容及び対象者等

○　学校教育部
・森町教育研究集会11月18日
・研究紀要第57集の発行

○　社会教育部
・ふれあい体験教室　　事業番号　社教－②
・夏休み・冬休みもりの寺子屋　　事業番号　社教－④
・オニウシ公園周回マラソン大会　　事業番号　体－③

○　総括事務局
・令和5年5月23日総会（書面議決）
・会報「もりの教育」1回発行

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	3,170	3,000	786	1,700	2,620
前年対比	△ 300	△ 170	△ 2214	914	920

☆指標で表せない効果等

学力向上等推進部、研究部、事業部、幼保小中連携推進部、特別支援学級交流委員会、心を育てる活動班、健康を作る活動班がそれぞれ意見交換及び研究協議を行い活動している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務業名名

教育水準向上対策事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

41.7.1

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

学力向上3ヵ年計画により、学校での学習指導体制の確立及び授業改善の推進や、家庭でのよりよい学習習慣や生活習慣の定着に向けた家庭と連携した取組の推進を図っております。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

森町教育の更なる充実、向上に期待しています。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ②

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	2・3	小学校費・中学校費
目	1	学校管理費

節	金額(千円) 小学校費	中学校費
11 需用費(消耗品費)	502	529
(燃料費)	1,940	4,571
(修繕料)	1,706	4,176
12 役務費(手数料)	423	807
(保険料)	263	590
13 委託料	15,472	29,443
18 備品購入費	600	0
27 公課費	123	331
計	61,476	

補助金等の有無　有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

さわら小学校、森中学校及び森小学校、駒ヶ岳小学校、鷲ノ木小学校、濁川小学校、砂原中学校の遠距離児童生徒を対象として通学負担の軽減や手段として、町が所有するｽｸｰﾙﾊﾞｽを運行するものです。運行経路が複数路線となるため、児童生徒の負担軽減と円滑安全な通学となるよう運行を民間会社に委託しているものである。

②事業主体

森町教育委員会(運行は民間委託)

③事業内容及び対象者等

対象者：さわら小学校、森中学校及び森小学校、駒ヶ岳小学校、鷲ノ木小学校、濁川小学校、砂原中学校の遠距離児童・生徒(平常運行)

○ 平常運行　・平常授業日における児童生徒の登下校
　　・指導計画に基づく夏季・冬季休業中の行事に伴う生徒の登下校

○ 臨時運行　・学校が行う社会科学習等の郊外学習及び特別活動で町内外の運行
　　・部活動大会出場のための運行
　　・その他教育長が必要と認める行事に関する運行

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	69,988	56,783	86,050	89,008	58,727
前年対比	△ 1,242	△ 13,205	29,267	2,958	△ 30,281

☆指標で表せない効果等

児童生徒及び保護者の通学負担の軽減手段として有効に実施されている。学校行事等にも有効に活用され、円滑な学校運営の重要な一役担っている。

☆ 事業評価(自己評価)

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務事業名
スクールバス運行事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

S56

事業完了(予定)年度

【事務事業の写真等】

点検・評価にあたって特記する事項等

さわら小学校スクールバス　　保有台数　3台
・27年度　45人乗り　1台購入　15,012,000円
・29年度　45人乗り　1台購入　16,858,994円(国庫補助3,770千円　起債12,000千円　一般財源1,089千円)
・30年度　45人乗り　1台購入　16,896,600円(起債15,100千円　一般財源1,797千円)
森中学校スクールバス　　保有台数　7台
・19年度　47人乗り　1台購入　11,917千円(国庫補助3,040千円　起債6,400千円　一般財源2,477千円)
　　小型バス29人乗り　1台　町より所管換
・20年度　41人乗り　1台購入　16,590,000円(繰越明許処分)
・23年度　29人乗り　2台購入　14,175,000円(地域活性化交付金)
・R2年度　42人乗り　1台購入　30,206,000円
・R3年度　54人乗り　1台購入　22,308,000円

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆ 点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

小・中学校共に、広範囲の地域が対象となっていますが、効率的に運行されていると思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ③

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	2・3	小学校費・中学校費
目	2	教育振興費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	
小学校費	54
中学校費	2,809
計	2,863
補助金等の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

各種競技会を通して体力の向上、技能のレベルアップ、豊かでたくましい心身を育てる。また、コンクールなどを通して豊かな情操や感性を高める。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び実績

各種競技大会やコンクールなどの大会参加に係る経費を補助する。

区分	延べ参加人数(引率含む)	大会数	金額(円)
小学校	40	4	54,400
中学校	408	36	2,808,455
合　計	448	40	2,862,855

主な参加大会等
・北海道小学校陸上競技大会
・北海道中学校体育大会等
（柔道、剣道、陸上、バドミントン、スキー、卓球）
・全国中学校体育大会
（バドミントン）
・各競技等地区大会

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	5,526	4,983	1,613	2,508	2,863
前年対比	2,328	△ 543	△ 3,370	895	355

☆指標で表せない効果等

中学校の部活動は、生徒の心身の発達に大きく寄与し教育的な効果は大きい。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務事業名
児童・生徒各種競技会参加補助事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

大会参加種目、人数等が増加した場合でも適切に対応されていると思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ④

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	1・2・3	教育総務費・小学校費・中学校費
目	2	事務局費・教育振興費

節	金額(千円)
18 補助金	1,800
19 扶助費	
小学校費	7,692
中学校費	8,498
計	17,990
補助金等の有無	(有)・無

《有の場合》

名称	要保護児童生徒援助費補助金
金額	53,000円

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

経済的な理由により、就学困難な児童・生徒・学生へ適切な教育が受けられるよう必要な支援を行う。

②事業主体

森町教育委員会・森町教育振興育英会

③事業内容及び対象者等

■ 保護者及び本人が森町民で、身体健康学業優秀で性行善良であり、大学・高等専門学校及び高等学校・専門学校に在学又は進学を希望するもので、経済的な理由により就学困難な方へ奨学金を貸与する。

区　分	貸与上限月額	人数	年間貸与額
公立高等学校	12,000	2	240,000
私立高等学校	21,000	14	3,360,000
高等専門学校	12,000	2	396,000
国公立大学・短大・専修学校	21,000	8	1,764,000
私立短大・専修学校	28,000	7	2,352,000
私立大学	29,000	23	7,818,000
合　計		56	15,930,000

■ 経済的な理由により就学困難な児童生徒（要保護・準要保護児童生徒）への就学援助。

区　分	決算額	扶助人数
小学校費	7,691,361	要保護9人　準要保護130人
中学校費	8,497,847	要保護7人　準要保護　76人
合　計	16,189,208	

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	32,581	30,445	22,061	18,928	17,990
前年対比	△ 3,258	△ 2,136	△ 8,384	△ 3,133	△ 938

☆指標で表せない効果等

経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者の負担軽減として、有効に活用されている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務名	事業名
	経済的な理由を有する児童生徒の就学支援事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

事業開始年度
S39年度
事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

本事業の目的及び効果は、概ね達成されたと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ⑤

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	1・2・3	教育総務費・小学校費・中学校費
目	2	事務局費・教育振興費

節	金額(千円)
1 報酬	9,624
3 職員手当	1,845
10 需用費(消耗品費)	
小学校費	18
中学校費	10
17 備品購入費	
小学校費	318
中学校費	335
19 扶助費	
小学校費	121
中学校費	395
計	12,666
補助金等の有無	(有)・ 無

《有の場合》

名称	特別支援教育就学奨励費補助金
金額	257,000円

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

学校における障がいのある児童生徒に適切な支援を行うためには、個々の児童生徒の障がいの状況や程度に応じた支援が必要であるため、特別支援教育支援員を配置し、特別な教育的支援が必要な児童生徒を直接支援することのできる体制づくりや教材等の整備を図る。また、障がいのある児童生徒が小・中学校の特別支援学級で学ぶ際に、保護者が負担する教育関係経費について、家庭の経済状況等に応じ扶助を行い、保護者の負担軽減を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

■特別支援教育支援員の配置(9人)　11,468,291 円

■教材備品等の整備及び就学奨励費の援助

小学校	・特別支援学級用消耗品	18,442 円
	・特別支援学級用教材備品	318,400 円
	・特別支援教育就学奨励扶助費(6人)	120,360 円
中学校	・特別支援学級用消耗品	9,790 円
	・特別支援学級用教材備品	335,240 円
	・特別支援教育就学奨励扶助費(8人)	394,503 円
	小計	1,196,735 円
	合計	12,665,026 円

④その他

■就学前児童、在学中の児童生徒の保護者に対する相談機能の強化・充実

■教育支援委員会の開催

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	10,053	10,383	12,091	12,693	12,666
前年対比	400	330	1,708	602	△ 27

☆指標で表せない効果等

特別支援教育について、学校全体の共通理解のもと、協力体制作りや教師間或は学校間の連携や情報交換の強化に努め、各学校での教育活動を推進している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務事業名	特別支援教育の推進事業
〔事業の方向性〕	継続
〔予算の方向性〕	継続
事業開始年度	H19年度
事業完了(予定)年度	

点検・評価にあたって特記する事項等

令和4年度の特別支援学級の設置状況(5月1日現在)は、下記のようになっております。

【小学校】

視覚障害-0人、聴覚障害-0人、知的障害- 14人、肢体不自由-0人、病弱・身体虚弱-1人、言語障害-0人、自閉症・情緒障害-14人　合計 29人、10学級

【中学校】

視覚障害-0人、聴覚障害-0人、知的障害-10人、肢体不自由-1人、病弱・身体虚弱-0人、言語障害-0人、自閉症・情緒障害-17人　合計 28人、6学級

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

対象となる児童生徒が増加傾向にある中、適切に対応されていると思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ⑥

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	1	教育総務費
目	3	事務局費

節	金額(千円)
1 報酬	5,333
4 共済費	678
8 旅費	0
11 役務費(保険料)	46
18 負担金補助及び交付金	962
計	7,019
補助金等の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

本事業は、JETプログラム参加者に公立小・中学校等への活動の場を提供し、日本における外国語教育の充実を図るとともに、青年交流による地域レベルでの国際交流の発展を図ることを通じて、諸外国との相互理解を増進し、国際化の促進に寄与することを目的に行っている。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

外国青年招致事業により語学指導を行うALTを森町へ招致し、小学校の外国語活動、中学校の英語科の充実のため、ALTを派遣している。また、幼稚園への訪問を行っている。

【事業内容】
・中学校における日本人教師の英語科授業の補助
・小学校における日本人教師の外国語活動の補助や英語に親しむための動機付活動
・英語教材作成の補助

【学校等への派遣】
・小学校　163回、中学校　135回、幼稚園　4回、その他　1回

④決算状況

報　酬	5,333,260 円
共済費	677,291 円
旅　費	0 円
役務費	46,290 円
負担金	961,622 円
合　計	7,018,463 円

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	8,784	9,058	8,737	9,062	7,019
前年対比	△ 185	274	△ 321	325	△ 2,043

☆指標で表せない効果等

小学校はコミュニケーションの「素地」、中学校は「基礎」、どちらも共通して言語や文化の理解や積極的なコミュニケーション等の育成に資する活動を行っている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務業名	英語指導助手招致事業
〔事業の方向性〕	継続
〔予算の方向性〕	継続
事業開始年度	H12年度
事業完了(予定)年度	

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

外国語教育の充実に資するだけではなく異文化理解等に成果を上げていると思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ⑦

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	2・3・4	小学校費・中学校費・幼稚園費
目	1	学校管理費・幼稚園費

節	金額(千円)
1 報酬	
小学校費	525
幼稚園費	45
12 委託料	
小学校費	5,375
中学校費	1,682
幼稚園費	742
18 負担金補助及び交付金	
小学校費	228
中学校費	120
幼稚園費	24
計	8,741
補助金等の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

学校教育の円滑な実施と、その成果の確保に資するため、就学時児童及び幼稚園、小中学校の児童生徒及び教職員の健康診断を実施し、健康の保持増進と疾病の早期発見及び健康に対する意識の向上を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

内　容	対象等	区分	決算額
内科医・歯科医・薬剤師報酬	全学年・小学校就学前	小学校費	525,000 円
		幼稚園費	45,000 円
内科医・歯科医・薬剤師委託料	全学年・小学校就学前	小学校費	2,645,000 円
		幼稚園費	220,000 円
各種健診委託料（耳鼻科、眼科、心電図、尿、ピロリ菌）	全学年及び一部学年	小学校費	977,954 円
		中学校費	800,993 円
		幼稚園費	130,543 円
教職員健康診断	全教職員等	小学校費	1,539,474 円
		中学校費	668,711 円
		幼稚園費	178,544 円
教職員人間ドック	希望する教職員等	小学校費	228,000 円
		中学校費	120,000 円
		幼稚園費	24,000 円
水質検査	さわら小、砂原中、さわら幼稚園	小学校費	212,300 円
		中学校費	212,300 円
		幼稚園費	212,300 円
合　計			8,740,119 円

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	9,336	9,002	8,699	8,641	8,741
前年対比	△ 101	△ 334	△ 303	△ 58	100

☆指標で表せない効果等

学校保健安全法等の定めに基づき実施しているもであり特記事項はなし。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	4	⑤
財政面	1	2	3	4	⑤
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務名	学校保健の充実事業
〔事業の方向性〕	継続
〔予算の方向性〕	継続
事業開始年度	
事業完了(予定)年度	

点検・評価にあたって特記する事項等

学校保健安全法等の定めに基づき実施しているものであり特記事項はなし。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・本事業の目的及び成果は、概ね達成していると思います。

・コロナ禍への対応は、適切であると思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課（幼稚園）	事業番号
		学 － ⑧

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	4	幼稚園費
目	1	幼稚園費

節	金額(千円)
1 報酬	4,374
2 給料	8,021
3 職員手当	2,614
4 共済費	3,412
7 報償費	33
8 旅費	85
10 需用費	6,998
11 役務費	437
12 委託料	8,105
13 使用料及び賃借料	562
14 工事請負費	61,439
15 原材料費	0
17 備品購入費	4,626
18 負担金補助及び交付金	238
計	100,944
補助金等の有無	(有)・無

《有の場合》

名称	教育指導費補助金
金額	219,000円
名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

子どもたちが基礎的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな幼児期を過ごせるよう、家庭や地域、幼稚園、行政が連携して幼児教育の充実を図る。

②事業主体

森町教育委員会、さわら幼稚園、森幼稚園

③事業内容及び対象者等

・さわら幼稚園、森幼稚園での集団生活、運動会、発表会等の各種行事等の実施
・「成長の記録」作り「参観」を通した親と子の交流、高齢者との活動を通した世代間交流の実施
・身近な人や地域の人との温かい交流を通して心身ともに健康でたくましい子どもの育成
・子育て支援としての預かり保育を実施。また、必要に応じて早朝・延長保育の実施（さわら幼稚園）
・どの子にもやさしいユニバーサルデザイン化を生かした園内環境の実施（インクルーシブ教育）
・「食を営む力」の育成に向けた畑の栽培や地域の生産物を食する活動・学校給食の実施
・森幼稚園移設改修工事

④令和4年度の状況等

（単位:人）

幼稚園名	保育区分	4月11日現在	10月1日現在	3月31日現在
森幼稚園	通常保育	27	27	26
	預かり保育	13	24	25
さわら幼稚園	通常保育	37	40	41
	預かり保育	36	39	40

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	47,673	932,839	61,943	34,352	100,944
前年対比	5,542	885,166	△ 870,896	△ 27,591	66,592

事務事業名：幼児教育の充実

☆指標で表せない効果等

園生活を充実させるために、指導計画は常に反省や評価を行い、幼児の発達の理解と教師の指導の改善という両面から取り組んでいる。

家庭や地域、学校間の連携により幼児がいろいろな体験を重ねることは、子どもの育ちに効果的である。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

一人一人の発達を把握した上で、保護者への支援や個を伸ばす支援（発達障害含む）を行うためには、教師の資質向上や充実した教育が求められている。

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度
昭和52年度

事業完了（予定）年度

点検・評価にあたって特記する事項等

平成26年度より「子ども子育て支援新制度」に関する条例化がなされ、平成27年度より子育て中のすべての家庭や地域の様々な子育て支援を充実することが求められるようになった。また、平成30年度からは「新教育要領」が施行となり、質の高い保育について職員の研修の充実を図った。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・本事業の目的及び効果は概ね良好であると思います。
・森幼稚園移転改修工事に関する事業は、適切に執行されたと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校給食センター	事業番号
		学 － ⑨

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	3	学校給食費

節	金額(千円)
1 報酬	15
2 給料	20,039
3 職員手当	4,395
4 共済費	8,759
8 旅費	31
10 需用費	82,674
11 役務費	1,271
12 委託料	20,503
13 使用料及び賃借料	266
17 備品購入費	165
18 負担金補助及び交付金	20
計	138,138
補助金等の有無	有 ・ (無)

《 有の場合 》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

学校給食は、子どもの心身の健全な発達や、食に関する正しい理解を養う上で大きな役割を果たしている。一人ひとりが生涯に渡って、健康で充実した生活を送るためには、子どもの時から食生活の基礎や基本を正しく理解し、食事についての自己管理が出来る習慣を身につけることが重要であることから、学校給食を通した食育の推進を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者

事業内容　(1)食に関する正しい知識や望ましい食習慣の育成
　　(2)学校給食の管理及び充実

対 象 者　小学校5校、中学校2校、幼稚園2園の園児及び児童生徒

☆決算額の推移

決 算 額 の 状 況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	130,204	131,540	128,252	136,549	138,072
前年対比	5,210	1,336	△ 3,288	8,297	1,523

☆指標で表せない効果等

地場産物を活用することにより、地域の自然や食文化等について理解を深め、自然の恵みや生産者へ感謝する心を育む。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様。

事務事業名
学校給食を通した食育の推進事業

〔事業の方向性〕
継続
〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度
S46
事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

栄養教諭の配置による食に関する指導の実施
(1)給食時間を活用した食に関する指導
(2)学級担任と連携した集団的な食に関する指導
(3)学級活動や総合的な学習の時間等を活用した食育授業の実施

安全・安心な食材の購入
(1)生鮮野菜は可能な限り森町産を使用
(2)米は森町産を使用

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

〈令和4年度分評価〉

・栄養教諭による食に関する指導は、子どもたちの基本的な生活習慣の確立の面でも大変効果的である。

・地産地消による新鮮な食材の確保、生産状況の確認による安心感、子どもたちの自然や生産者への感謝の心を育むなどの観点から、地場産物の活用は評価できる。

・安全・安心な給食の安定供給のため、調理機器の更新を計画的に進める必要がある。

令和4年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《社会教育課》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向性	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	成人式式典事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
2	教対協社会教育部心を育てる活動班事業（ふれあい体験教室）	継続	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
3	芸術鑑賞事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
4	もりの寺子屋事業	継続	4.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
5	森町文化協会補助事業	継続	3.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	4.0	4.0	
6	社会教育関係教材冊子配付事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
7	もりっこまつり事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
8	静岡県森町交流事業	継続	3.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
9	鷲ノ木遺跡見学会	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
10	遺跡発掘調査事務所展示室公開	継続	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
11	文化財講座	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
12	国際交流のつどい事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	新型コロナウイルス感染拡大により開催「中止」を決定。評価なし。
13	家庭教育学級事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
14	イングリッシュキャンプ	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
15	社会教育講座	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ①

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
10 需用費(印刷製本費)	54
11 役務費(通信運搬費)	49
12 委託料	196
計	299
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

令和5年森町成人式

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

「成人の日」という最も意義深い日を機に大人になった事を自覚し、自らを高め仲間づくりとまちづくりを志す青年たちの前途を祝福・激励する。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

○期　日　令和5年1月8日(日)午後2時～午後3時
○場　所　森町公民館　2階講堂
○内　容　記念式典(国歌斉唱、式辞、宣誓、祝辞、記念品贈呈、答辞、町民憲章朗読)、記念写真撮影
○成人対象者　平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ
○出席状況　延べ来場者数 141名
（新成人 87名、来賓・主催者 7名、保護者等 47名）
○記念品　所在を把握した成人対象者(町内・外及び出席・欠席を問わない)に郵送する

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	102	103	246	225	254
前年対比	△ 12	1	143	△ 21	29

☆指標で表せない効果等

・令和2年度から記念品(集合写真)を変更したことにより、欠席した新成人への贈呈が可能になりました。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

・一生に一度の晴れ姿や旧友との再会など思い出に残る場を提供することができました。
・コロナ禍における開催となり、式典内容の変更や来場者制限など想定し得る感染防止対策に対し、新成人及びその家族の協力により円滑な式典運営を図ることができました。

事務事業名名：成人式式典事業

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

事業開始年度：

事業完了(予定)年度：

点検・評価にあたって特記する事項等

・記念品DVD製作には、中学3年時担任教諭からお祝いメッセージ動画撮影の協力、各中学校及び新成人対象者から画像提供の協力を得ることができました。
・来場者制限や時間短縮により例年の式典開催とは異なる運営となりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況に注視し、感染防止対策を検討・協議・実施することにより、新成人の門出を祝う式典を開催することができました。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・コロナ禍にあっての開催となり、準備から当日の運営まで、ご苦労さまでした。中学校時代の恩師や新成人からの協力がえられたことはありがたかった。来賓のあいさつの中に、前年の成人代表を加えての祝辞をもらってはどうか。成人を迎えてあとの人生の指針を得るために大いに役立つものと思います。来年こそはコロナも終息し、4年前までの成人式が戻ってくることを願うばかりです。
・今年もコロナ禍での開始でしたが、検討・協議されたことを評価します。大切な事業だと思いますので、これからも企画、運営されることを期待します。
・来場者の制限があった関係で式典には参加できなかったため評価ができない点があることをお許しください。コロナ禍にあって実施に向けて大変ご苦労されたことと思います。
・コロナ禍での開催でしたが良かったと思います。
・式典が開催され良かったと思います。新成人、OB等で前夜祭か茶話会のようなものがあればまちづくりに繋がるのではないでしょうか。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ②

令和4年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	0
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

プログラミング体験

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

学校生活から離れ、異学校・異学年異世代間との交流を通じて、自己表現能力の向上と集団行動をする上での基礎を身につける。

②事業主体

森町教育水準向上対策協議会（社会教育部　心を育てる活動班）

③事業内容及び対象者等

○対象　町内小学校3年生～6年生

○内容　異年齢による交流体験や歴史探訪、伝統行事や四季折々の自然体験活動を通じて、積極性と協調性を培いながら集団行動に溶け込める環境づくりに取り組んでいる。

○実施時期　6月～12月（全6回実施）

○登録児童数　21名
延べ参加児童数　75名（・・・他協力員67名、高校生ボランティア9名）

月日	内容	児童数	協力者数	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ数
6月26日	アート	12 名	10 名	3 名
7月23日	**※町内小学校学級閉鎖のため延期**	－	－	－
8月28日	自然散策	13 名	6 名	3 名
9月25日	英語で遊ぼう・キャンドル作り	11 名	8 名	0 名
10月16日	お菓子作り	15 名	7 名	3 名
11月20日	いろいろ電飾	13 名	7 名	0 名
12月18日	プログラミング	11 名	7 名	0 名

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

・コロナ禍開催に伴う参加自粛を強く感じた。少人数ではあるが新規プログラムを通し、交流体験を楽しむ意欲が高まっている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

プログラミング体験を通し、ｲﾙﾐﾈｰｼｮﾝ電飾の構造を知り、Xmasﾘｰｽ製作をより一層楽しむことができました。
「町内での活動・町内講師の活用」を主とした事業を企画・運営することにより地域人材の発掘・育成支援を実施することが出来ました。

事務名　事業名

教対協社会教育部心を育てる活動班事業（ふれあい体験教室）

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

点検・評価にあたって特記する事項等

・新型コロナウイルス感染状況に注視し、募集及び開催時期を設定し実施。
・事業開催時の点呼及び事故・ケガ防止対策を協議し、円滑な事業運営ができた。
・町内の様々な学校から児童が参加しており、事業を通して学校区を超えた児童交流が図られた。
・地域団体を活用した企画・運営により、参加児童と地域団体との交流が図られた。

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・コロナ感染の状況に合わせながら、開催時期を調整しながら、これだけの事業を実施したことは高く評価したい。事業に協力してくださった関係者のみなさんにも感謝したい。
コロナ感染にあって多くの参加者は得られなかったものの、異学校・異学年・異世代間の交流、そして自然・科学・文化からの学びから、子どもたちの心を育てるという目標は多いに達成できたと思われます。自己評価の財政面の3の改善をぜひお願いしたい。
・子供たちのための交流体験ができる場の提供は大事です。これからも継続して欲しいと思います。　・このような事業を行うにあたり、協力者の方々が多くいるという事は素晴らしいですね。
・事業内容が楽しそうでよかったと思います。これからはもっとたくさんの子供達が参加出来るといいですね。
・少年期に地域を知る、地域の人を知る事はたいせつである。継続してほしい事業である。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ③

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
10 需用費(印刷製本費)	36
12 委託料	660
13 使用料及び賃借料	5
計	701
国道補助金の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

芸術鑑賞事業「Winter Classic Concert」
～クラシック・コンサート～

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

様々な音楽を、多くの町民に楽しんでもらい、生演奏の素晴らしさを肌で感じ、音楽への関心を高め芸術文化の振興を図ることを目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・開演日　令和5年2月4日(土)
・場　所　森町公民館　2階講堂
・内　容　「Winter Classic Concert」～クラシック・コンサート～
・対象者　森町在住者
・来場者数　126名
・契約金額　330，000円

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	600	632	0	450	366
前年対比	△ 40	32	△ 632	450	△ 84

☆指標で表せない効果等

良質な演奏や技術を見聞きし、音楽への関心とともに感受性が高まり芸術文化の振興が図られた。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

森町在住の クラリネット・ピアノ・サックスの演奏により、様々な音楽を町民に届けることができたと感じている。

事務事業名

芸術鑑賞事業「Winter Classic Concert」～クラシック・コンサート～

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

公演後、アンケート実施。今後も演奏会を開催してほしいとの意見もあるので、続けていきたいと考えている。

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・コロナ禍にあって、来場者人数の制限もあったのかもしれないが、開催後、新聞報道を見た人から、「この事業のことを知らなかった、分かっていたら、行ってみたかった」という声を聞きました。町民の周知方法に工夫が必要でした。
・音楽に触れ合う場は大変大事なことだと思います。
・財政面等で毎年実施は難しい面はあると思いますが、隔年であってもこういう機会は大切にしてもらいたいと思います。
・定期的に開催してほしい。
・芸術鑑賞の機会は続けて欲しい。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ④

令和4年度　予算の状況

款		
項		
目		
節		金額(千円)
計		0
国道補助金の有無		有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

冬休み　もりの寺子屋

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

夏休み・冬休みの長期休暇序盤に通常の学校生活と同じく午前中に自主学習・自由研究を行うことにより、家庭学習の習慣化や学力や集中力の向上を図ることを目的とする。

また、退職教員や森町教育水準向上対策協議会社会教育部「心を育てる活動班」、高校生等を講師として活用することにより、地域人材の発掘と育成の一助とする。

②事業主体

【夏休み】 共催:森町教育委員会、森町教育水準向上対策協議会社会教育部

【冬休み】 共催:森町教育委員会、森町教育水準向上対策協議会社会教育部

③事業内容及び対象者等

・対象　町内小学生3～6年生

【夏休み】町内小学校学校閉鎖のため開催中止

【冬休み】日程:令和4年12月24日～27日(4日間)

会場:森町公民館　1階　大会議室

登録児童数:81名(延べ参加児童数 102名)

講師等:退職教員 3名、森町教対協社会教育部「心を育てる活動班」班員 2名

高校生ボランティア 3名

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

事務事業名名：もりの寺子屋事業

☆指標で表せない効果等

・家庭学習の習慣化

・長期休暇中の生活習慣の改善

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・参加児童からは集中して取り組むことが出来た、また参加したい。との声が多く、必要とされており、事業として定着している。

アンケートを実施し、結果を課題として捉え継続開催する。

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

点検・評価にあたって特記する事項等

・運営人員不足の解消を図るため、高校生ボランティアに講師補助協力を依頼し実施されました。

・学年ごとに席を分け、各自で学習する自習形式で実施。講師は補助に留め、自ら学ぶ能力を養うことを目的とした。

・参加児童自ら手を挙げて、分からないところを聞くなど積極性が見られ、退職教員や森高ボランティアとの良好な関係が作られた。

事業開始年度：H25年度

事業完了(予定)年度：

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・講師(退職教員、心を育てる活動班員、高校生)のボランティア活動に感謝したい。講師の支援を受けながら、子どもたちの主体的学習姿勢にも敬意を表したい。

自己評価3の項目についての改善を願いたい。

・コロナ禍でありながら参加者も多く、ボランティアの方々も増えるようなPRも必要かと思います。

・学校がこのような機会を設けるだけではなく行政や地域が積極的に行う事は大変素晴らしいことです。

・高校生ボランティアがふえてくれるといいと期待します。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑤

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	720
計	720
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

森町文化祭

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

森町の文化関係団体相互の連携を図り、郷土文化の向上・発展を期することを目的とする。

②事業主体

森町文化協会
R4年度加盟団体数　36団体

③事業内容及び対象者等

●森町文化祭(森地区・砂原地区合同)
展示:令和4年10月29日(土)～30日(日)　　来場者数　431名
舞台:令和4年11月3日(木・祝)　　来場者数　278名

●森町民俳句大会
開催:令和4年11月23日(水・祝)　　参加者数　10名

●道民芸術祭渡島管内祭
開催:令和4年11月19日(土)～20日(日)
展示:木古内町中央公民館　　参加団体:銀河工房
舞台:知内町中央公民館　　参加団体:砂原神楽会
研修:展示発表及び舞台発表視察　　参加者数:13名

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	720	720	0	60	460
前年対比	0	0	△ 720	60	400

☆指標で表せない効果等

・文化団体が文化・芸術に触れる機会を提供することにより、町内外問わず活発な交流が図られました。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

・文化協会との密な協力体制の構築により、円滑な運営及び事業開催ができました。
・活動成果を町民に披露する機会を提供できました。

事務事業名名：森町文化協会補助事業

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度
H17年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

・森町文化祭は、平成29年度から森町文化協会が主催しております。
・今年度は、参加団体減少により、1会場での開催となりましたが、森地区・砂原地区関係なく交流することができました。
・展示発表及び舞台発表の受付・会場警備・消毒作業を参加団体が持ち回りで行いました。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>
・感染防止に努めたことにより、文化祭への入場者数も多くなったと思います。今後も、事業項目を多くして取り組んではどうでしょうか。
・合同での開催は良かったと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑥

令和4年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	0
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

「森町心身リフレッシュ大作戦」広報チラシ

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

自然散策や歴史探索に触れる機会を提供し、見識を深めるとともに健康維持と家庭内交流の促進を図ることを目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

○対象者　森町在住者

○内　容　学習・散策・趣味を通した健康維持と家庭内交流の機会を提供できるよう、「自然ガイドブック～森町の花と野鳥～」と「北海道森町文化財マップ」を配布する。

○配付開始　令和4年5月1日から

○配付実績　29件

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	R2	R3	R4		
決算額	－	－	－		
前年対比	－	－	－		

☆指標で表せない効果等

特記なし

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・コロナ禍における学習・軽運動・交流を促す情報発信ができたものと捉える。

事務事業名：社会教育関係教材冊子配付事業

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・散策と家庭内交流に視点を向けた新規事業の企画・運営に際し、各種講座で好評を得た教材を選定したことにより世代や性別を問わずに好評が得られた。

事業開始年度：R2年度

事業完了(予定)年度：

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・自然を知る、森町を知るなど良い企画だと思います。

・ガイドブックを使った企画を考えてほしい。

・もりまちを知る良いブック・マップである。新しい編集も考慮してほしい。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑦

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	250
計	250
国道補助金の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

もりっこまつり

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・町内の児童・幼児が頭と体を使って楽しめる場所を提供する。
・子どもたちが様々な体験活動を通じ、将来を考えるきっかけ作りの一助とする。
・子どもたちが高校生から高齢者まで幅広い年齢層の人々と交流するふれあいの場を作る。

②事業主体

もりっこまつり実行委員会

③事業内容及び対象者等

・日時　令和5年1月29日（日）　10時00分～15時30分
・場所　森町公民館
・参加団体～森町女性団体協議会、森町若妻サークル連絡協議会、ネイパル森、森町図書館、森高等学校、TOSS海峡、モリラボ、地域おこし協力隊
・テーマソング（Siblings作）や茅部栗物語の上映会
・参集人数　57人　・参加スタッフ　50人

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	250	250	0	250	0
前年対比	0	0	△ 250	250	△ 250

☆指標で表せない効果等

・毎年、1月の最終日曜日に実施。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

R2・R3と感染症拡大のため中止となっていたが3年ぶりに開催することができた。
感染症対策のため、事前申し込み制とし実施。参加人数は少なかったが、参加団体やスタッフの協力により、事故やケガ、感染症の拡大などはなく無事開催できた。

事務業名名

もりっこまつり事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・感染症対策として、事前申し込み・グループによる行動・時間制限などの対策を行った。
・参加団体も減少したが、事業を開催することで、団体の活動の場ができ、人と人とのつながりや意欲向上につながった。
・テーマソング（Siblings作）を発表でき、今後の事業で活用する。
・茅部栗物語の上映会を行い、森町の歴史や伝記について、子供たちに興味を持ってもらえた。
・決算額については、前年度繰越金額にて支出できたため、補助金を戻入している。

事業開始年度

H17年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・コロナ感染が終息し、4年前までのにぎわいが戻ってくることを願うばかりです。
・子供達がふれあい交流する大切な事業だと思います。
・開催できた事が良かった。
・感染対策にご苦労されたと事と思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑧

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	250
計	250
国道補助金の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

静岡県森町友好親善事業

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

友好町の静岡県森町女性代表研修生と研修事業（施設見学や郷土文化・芸術体験など）を行うことにより視野を広げ、女性活動の充実とまちづくり活動への参加拡充を図る。

②事業主体

※受入の年　・・・　静岡県森町女性代表研修生歓迎準備委員会
※派遣の年　・・・　森町女性国内研修会

③事業内容及び対象者等

・日　　時　令和4年11月24日（木）～25日（金）
・場　　所　函館市内及び森町内一円
・事業内容　関係団体との連絡調整
女性交流・研修会の企画・運営
函館市内観光地見学（五稜郭タワー、五稜郭公園）
森町内公共施設及び事業所見学
（森町遺跡発掘調査事務所、（株）ハルキ、幾良木炭）
交流・体験会（リズム体操、木育体験）
・参加人数　北海道森町　8人
静岡県森町　4人

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	250	250	0	0	237
前年対比	0	0	△ 250	0	237

☆指標で表せない効果等

・令和元年度より新型コロナウイルス感染症感染防止のため延期となっておりましたが、今年度開催することができました。

☆　事業評価（自己評価）

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

・関係団体の協力により、スムーズに運営及び交流することができました。

事務事業名名：静岡県森町友好親善事業

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

事業開始年度：H17年度

事業完了（予定）年度：

点検・評価にあたって特記する事項等

・天候に恵まれ、事故や怪我もなく運営することができました。
・静岡県森町の研修生から依頼のあった内容を盛り込んだことにより、好評が得られ、楽しんでいただくことができました。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・静岡県森町からの交流団のみなさん、その対応に当った北海道森町のみなさん、ご苦労さまでした。北海道森町と静岡県森町との人的交流、長年にわたっての両町の友好親善事業、灯火を灯し続けられるよう、令和5年度は北海道森町から強力な交流団を送り込みたいものです。
公民館で偶然出会った静岡県森町からの交流団のみなさんの喜々とした笑顔が思い出されます。
・お互いの町を知る良い機会だと思います。両町を通して子供たちがこれからの町づくり活動の一環になれば良いと思っています・
・物価高の状況をふまえ、予算増の検討も必要かもしらない。　・友好町の意見を取り入れ内容を充実させるなど工夫が感じられました。
・女性研修の場として継続して欲しい事業です。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑨

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財振興費

節	金額(千円)
12 委託料	335
13 使用料及び賃借料	733
計	1,068
国道補助金の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

見学会状況

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

鷲ノ木遺跡の環状列石を公開し、遺跡の情報発信と保存整備への理解を深めてもらうことを目的とする。実物の遺跡を見ることにより、保存整備の重要性を共有し、実施の機運と縄文文化への興味・関心を高める。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・町内外一般対象

・日時　7月～10月の間の土・日曜日、祝日
　1日3回(9時・11時・13時30分開始)

・定員　1回10名

・場所　鷲ノ木遺跡

・内容　鷲ノ木遺跡を職員の解説を伴い案内する。参加者には鷲ノ木遺跡や縄文文化等のパンフレット等を配布した。

・参加者数　7月 2日(土) 13 人(3回)　7月16日(日)14人(3回)
7月23日(土) 19人(3回)　7月24日(日) 7人(3回)
8月20日(土) 8人(2回)　8月23 日(日)15人(3回)
9月3日(土) 7人(2回)　9月11日(日) 24人(3回)
9月17日(土)13人(3回)　9月23日(金・祝) 25人(3回)
9月24日(土)18人(3回)　10月2日(日) 21人(3回)
10月8日(土) 20人(3回)　10月9日(日) 6人(1回)
10月10日(日) 10人(3回)
総数 220人(41回、内訳:町内36名、町外184名)

※ 当初は7月30日(土)・7月31日(日)・8月11日(木・祝)・8月13日(土)・8月14日(日)の5日間も開催日としていたが、鷲ノ木遺跡にてヒグマの目撃が相次いだため中止とした。

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	－	－	－	99	135
前年対比	－	－	－	99	36

☆指標で表せない効果等

・申込に電子システムを導入し、運営面での事務負担が軽減した。
・町バス利用により車両賃借料は未支出。

☆ 事業評価(自己評価)

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

・参加者は縄文文化への興味・関心が高く、見学ルートや説明内容等全般的に好評を得ている。
・森町観光ボランティアガイドによる遺跡への移動車両内での観光ガイドの協力も参加者への高い満足度を提供できたと考えられる。

事務業名名：鷲ノ木遺跡見学会

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

事業開始年度：H16年度

事業完了(予定)年度：

点検・評価にあたって特記する事項等

・昨年度参加者数:123人(総数25回、内訳:町内40人、町外83人)※8月－10月の土・日曜日に1日4回開催した。
・昨年より日数を増やし1日の回数を少なく設定したが、ヒグマの出没により日数を減少させたことも重なったためか、総数は昨年度より少し増加したものの、想定人数より少ない。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆ 点検・評価に対するコメント等

〈令和4年度分評価〉

・遺跡-文化-生活等、体系的な「語り」「物語文」がほしい。(縄文を専門とする先生、文学者等と職員との対談を文書化したもの等)
・町外の方の見学が多いようですので、より町民の方に森町が誇る世界文化遺産の遺跡群としての価値を周知して戴きたいです。
・見学会等の通知やPRを色々な機会、場面で頑張ってください。・コロナ感染やヒグマの出没等により事業内容が制約されたことが惜しまれた。
・鷲ノ木遺跡の見学事業により縄文文化と森町の歴史の関係や魅力を発信することができた。要継続。
・資料の配布がとても良い。(現地の見学に時間的制約があるため。鷲ノ木縄文遺跡の理解向上につながる。)
・入念な準備にもかかわらず参加して下さる方々、人数が少数ということは残念に思いました。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑩

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財振興費

節	金額(千円)
10 需要費	507
13 使用料及び賃借料	19
計	526
国道補助金の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

町内の遺跡出土品等を一般公開し、縄文文化や町の歴史・文化にふれ、理解を深める場となることを目的とする。特に現地が未整備であり、非公開である国指定史跡鷲ノ木遺跡についての情報を提供しており、郷土学習やまちづくり、観光等の機会に活用してもらう。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・町内外一般対象

・日時　平日　9時～16時開館

・場所　森町遺跡発掘調査事務所展示室

・内容　展示室開館とそれに伴う準備作業、来館者の案内を行う。

・見学者数　1,219人

※　7月ー10月の期間、土日祝日を臨時開館した。なお、令和2年6月1日(月)より施設の利用制限を設け開館している。

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	334	288	330	581	965
前年対比	20	△ 46	42	251	384

事務業名：遺跡発掘調査事務所展示室公開

☆指標で表せない効果等

・7月～9月は函館市教育委員会・渡島総合振興局主催(協力:森町教育委員会ほか)のスタンプラリーを開催。
・臨時開館中、鷲ノ木遺跡見学会終了後に展示室を見学に来る人が多かった。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・見学者数は過去最大である。
・引き続き施設の維持管理や収蔵資料の調査や管理を行い、見学者が快適に利用できるよう公開に取り組む。
・昨年に続きスタンプラリー事業による見学者増加が見られ、様々な状況に応じた展示や情報提供の在り方を検討する必要がある。

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

事業開始年度：H20年度

事業完了(予定)年度：

【事務事業の写真等】

常設展示見学状況

点検・評価にあたって特記する事項等

・昨年度見学者数:851人
・令和3年7月27日に『北海道・北東北の縄文遺跡群』が世界文化遺産に登録され、鷲ノ木遺跡は世界文化遺産ではないが『遺跡群』に関連する遺跡となった。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

〈令和4年度分評価〉

・学校教育の中で、郷土としての森町(縄文文化)を子ども達に授業の中で与えていく。ヒグマの出没の心配のない展示室は利用に最も良い。
・町内の子ども達に見学の機会を設け郷土愛を学ぶ場としてほしいです。
・現地と発掘調査事務所の連携は、森町における縄文遺跡や縄文文化の理解浸透に不可欠である。
・遺跡発掘調査事務所の位置(入口等)を国道沿いに明確に表示していただきたい。(事務所の位置を尋ねる方が多い)
・遺物の展示や解説が工夫されていてよかったと思います。今年もスタンプラリーが実施されたようですね
・コロナ禍の中講座の実施が難しいのが残念でしたが、今後も町民へのPR頑張ってください。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑪

令和4年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	0
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

報告会状況

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

森町の文化財とその保護の取組み等を様々な視点から紹介する。参加者が町の歴史や文化について改めて知ることで、文化財の価値や町の魅力を再発見し、理解を深める。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・町内一般対象

・日時　令和5年 2月21日(火) ・ 2月28日(火) ・ 3月7日 (火)
　各日とも15:00～16:00

・定員　15名

・場所　森町公民館　中会議室

・内容　文化財と町の魅力をテーマに資料等を利用し、わかりやすく解説する。
　第1回(2/21)　鷲ノ木遺跡の整備について
　第2回(2/28)　史跡鷲ノ木遺跡発掘調査概報・縄文土器について
　第3回(3/7)　古文書から見る森町の歴史

・参加者数　第1回10人　第2回9人　第3回11人

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	－	－	－	－	―
前年対比	－	－	－	－	―

☆指標で表せない効果等

・第3回(3/7)では初めて古文書をテーマとした。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・参加者は森町の歴史に興味関心が高く、一定の需要がある。

事務業名名
文化財講座

〔事業の方向性〕
継続
〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度
H30年度
事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

・昨年度は新型コロナウイルス感染拡大のため事業中止とした。
・令和2年度参加者数　16人(第1回テーマ:茅部栗と森町の歴史　7人、第2回テーマ:冷凍機械　9人)

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・色々な視点で企画していると思うので継続していって欲しい。
・縄文時代まで遡る歴史・文化をもつ森町を知る良い機会です。また、各地域の開拓の歴史も学びたいです。
・概ね良好と思います。今後も講座の実施等継続してください。
・森町の長い歴史・文化や人々の生活を知ることで貴重な文化財の魅力を再発見できる。
・各界や各地域の伝承者を意識的に発掘育成するための研修事業を企画してはどうか。
・分野ごとの研修をさせていただいてよかったです。

令和4年度 森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　《森町公民館》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	公民館講座 (女性学級、母親学級、高齢者学級)	継続	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
2	文化講演会	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	森町公民館	事業番号
		公 － ①

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

節	金額(千円)
7 報償費	105
10 需用費（消耗品費）	44
計	149
国道補助金の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

多種多様な講座を開設し、町民が生涯学習に興味・関心を持つこと、また、コロナ禍において心身共に健康で潤いのある生活が送れるよう生涯学習やコミュニケーションの場の提供を目的とし実施する。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

森町教育委員会

1 **「押し花教室」** ・・・参加料400円（材料費）
- ・日　　時：令和5年3月22日（水）午前10時00分～午前11時30分
- ・参加対象：町内在住者 【定員20名】
- ・参加人数：11名
- ・内　　容：趣味作りやおうち時間の一助を目的とし、小物作りを実施する。

2 **「親子体操教室」** ・・・参加料　無料
- ・日　　時：令和5年3月28日（火）午前10時00分～午前11時00分
- ・参加対象：町内在住のお子様（3歳～小学2年生）とその保護者（母・父）※保護者同伴【定員15組】
- ・参加人数：7組
- ・内　　容：親子で運動しながら、体を動かすことを楽しむ。
  運動会に向け、走り方も教え、スポーツの楽しさを教える。

3 **「運動健康教室」** ・・・参加料　無料
- ・日　　時：令和5年3月29日（水）午前10時00分～午前11時30分
- ・参加対象：町内在住の方
- ・参加人数：12名
- ・内　　容：体を動かし健康を維持、また交流の場を広げ、運動する機会を作る。

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	45	50	0	15	5
前年対比	19	5	△ 50	15	△ 10

☆指標で表せない効果等

各種講座において、参加者の友好関係に広がりを持つ事が出来る。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

事務名	事業名
321運動健康教室	公民館押し花教室親子体操教室

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

【事務事業の写真等】

運動健康教室

点検・評価にあたって特記する事項等

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・予算を増額し、これからのニーズに合った教室を考えてはどうですか。（料理、パソコン、スマホ教室など）

・今後は、料理教室等いろんな講座楽しみです。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	森町公民館	事業番号
		公 － ②

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

節	金額(千円)
11 需用費(印刷製本費)	73
13 委託料	1,100
計	1,173
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

広報もり以外で写真掲載が不可のため、未掲載

文化講演会

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

著名人を講師招聘し、文化祭行事の一環として講演会を開催することにより、講演（交流）を通した地域住民の文化振興・生涯学習に対する意識高揚を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

講　師：菊地　幸夫（弁護士）氏
演　題：「菊地流・魅力的人生のススメ」
月　日：令和5年3月18日　　委託料：1，056，000円
来場者：115名
時　間：午後1時30分～午後2時30分（森町公民館2階講堂）

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	1,347	1,150	0	0	1,083
前年対比	401	△ 197	△ 1150	0	1,083

☆指標で表せない効果等

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

事務事業名
文化講演会

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・若年層への広報周知を検証し町内小・中・高校教員への声がけとともに、掲示場所の新規開拓やサークル活動における広報周知を実施しました。

事業開始年度

H17年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・参加者集めに苦労していたようですが、町民への周知方法に工夫が必要だったのではないか。開催を知ったのは、公共施設に掲示してあったポスター、直前の新聞報道、防災無線放送、知人からの誘いでした。折角の講師のためにも、文化協会員、社会教育委員、役場職員（家族）を動員してでも、200人は集めたかった

・土曜日で午後からとなっていますが、定員230名をあつめるのであれば時期的なことも考え、午後6時30分くらいがよいのではないでしょうか。今後、要検討が必要かと思われます。

令和4年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《生涯学習課》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	実年大学	継続	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	
2	夏休み子ども工作展	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	
3	青森県外ヶ浜町交流事業	継続	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
4	どろんこ塾	継続	4.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	
5	子どものひろば	継続	3.0	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	
6	モデルロケット教室	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
7	書き初め席書大会	継続	4.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	
8	あったかさわらパークゴルフ大会	継続	3.0	4.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	
9	あったかさわら道南パークゴルフ大会	継続	3.0	4.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	4.0	3.0	
10	子ども体験フェスティバル	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	新型コロナウイルス感染拡大防止対策による開催「中止」を決定。評価なし。
11	ふれあい運動会	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー①

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	80
10 需用費(消耗品費)	55
計	135
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

頭と体の体操教室

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

健康づくり、生きがいづくりの支援として多種多様な学習の場を提供し、グループ活動を通じて他者との交流を図りながらいくつになっても学ぶことの楽しさや必要性を伝えることを目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者:砂原地区在住の高齢者
・今年度登録者数:40名
・事業期間:6月～12月　計6回

月日	事業内容	人数	月日	事業内容	人数
6月22日	警察講話	19	10月5日	ストレッチ教室	4
7月20日	工作教室1	16	10月7日		12
9月14日	工作教室2	21	11月17日	頭と体の体操教室	22
			12月14日	レクリエーション教室 1年を振り返る	20

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	103	98	72	74	83
前年対比	19	△ 5	△ 26	2	9

☆指標で表せない効果等

毎回、参加者が熱心に取り組む姿勢が見られた。講師の方が参加者が楽しめる内容を工夫していた。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

参加者の意見をアンケート集計をし、事業内容を精査し今後につなげていきたい。

事務事業名名：実年大学

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度
S56年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>
・高齢の方々が心身共に元気で楽しく過ごせる事は大変大切な事と思います。これからも続けて下さい。
・参加する事により他者との交流出来るので今後も継続して行ってほしいです。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー②

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	45
10 需用費(消耗品費)	4
計	49
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

表彰式(各部門最優秀者)

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

子供達に手作りの楽しさと意義を理解させるとともに創意工夫の精神を養い健全な育成を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

材料は身の回りにあるもの、不要になった日用品、自然のもの(プラモデル類は除く)とし、日常生活、学習、遊び(趣味等)に関するものの製作とする。

・対象者　:町内の小学生
・申込者数:125名
・参加校　:森、尾白内、鷲ノ木、駒ケ岳、さわら　計5校
・部門　　:低学年の部(1・2年生)、中学年の部(3・4年生)、高学年の部(5・6年生)
・賞　　:部門ごとに最優秀賞1名、優秀賞1名、佳作5名
・審査会　:令和4年8月31日(水)
・展示期間:令和4年9月1日(木)から9月6日(火)
・表彰式　:令和4年9月12日(月)

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	36	38	46	43	46
前年対比	△ 7	2	8	△ 3	3

☆指標で表せない効果等

自分でアイディアを出し、物作りの楽しさを知ってもらう。

事務事業名名

夏休み子ども工作展

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

毎年、出品数の増加傾向が見られ、参加意欲の向上が見られる。今後も子供たちが進んで参加できる場を提供していきたい。

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・平成30年度より社会教育課から生涯学習課へ事務移管されました。
・審査員は教育委員、社会教育委員長、森小学校長、さわら小学校長、社会教育課長の5名としました。

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・毎回工夫された作品や色々なアイディアの詰った作品が並んでいます。とても良い工作展だと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー③

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
10 需用費(消耗品費)	17
10 需用費(食糧費)	49
計	66

国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

鷲ノ木遺跡見学時の様子

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

友好町である北海道森町と青森県外ヶ浜町が事業を通じて友好を深めてもらうことを目的とする。

両町に世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関連する遺跡が存在することから、両町民が遺跡等を見学することにより、友好町への興味・関心を高め、親睦を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

○ 日　　時　令和4年10月1日(土)

○ 参 加 者　外ヶ浜町交流事業実行委員会8名、森町職員7名　合計15名

○ 内　　容　外ヶ浜町から森町へ来町してもらい、各見学場所を学芸員の解説を伴い案内した。

参加者にはパンフレットを配布した。

見学後、地元食材利用の料理にて昼食会を実施。

○ 見学内容　①森町発掘調査事務所

②史跡　鷲ノ木遺跡

③史跡　榎本軍鷲ノ木上陸跡地

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	－	－	0	220	22
前年対比	－	－	－	220	△ 198

☆指標で表せない効果等

両町の文化財に興味を抱くことが出来る。

地元食材を利用した料理(森らいす)を提供することで、森町食材のPRが図られる。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

森町の文化財や地元食材料理を紹介することが出来、親睦が図られた。

事務名
青森県外ヶ浜町交流事業

〔事業の方向性〕
継続
〔予算の方向性〕
継続
事業開始年度
R2年度
事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

・本事業に係る移動は町バスを利用しましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため乗員制限を設けた上で実施しました。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

〈令和4年度分評価〉

・友好町との親睦を図るには、とても良い事業だと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー④

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

節	金額(千円)
7 報償費	105
10 需用費(消耗品費)	55
計	160
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

陶芸教室

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

物づくりや絵画等の体験学習を通じて、子どもの思考力、表現力、集団行動力の向上を目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　　:町内在住の小学生
・申込児童数:12名
・事業期間　:6月～12月　計5回

月日	事業内容	人数	月日	事業内容	人数
6月18日	絵画教室(ろくろ使用)	9	10月15日	工作教室(貼り絵)	8
7月2日	七宝焼き教室	10	11月	新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止	
9月3日	陶芸教室(お皿作り)	8	12月3日	レクリエーション教室	7

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	152	129	0	74	71
前年対比	20	△ 23	△ 129	74	△ 3

☆指標で表せない効果等

様々な体験を通して物事に取り組む意欲が高まった。他学年や他校の子どもの交流が深まった。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

今年度は、参加範囲を広げ父兄も参加できる様に工夫した。
参加者にアンケートを実施して1年を振り返ってもらい、次年度への参考としている。

事務事業名名：どろんこ塾

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

事業開始年度：H6年度

事業完了(予定)年度：

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・参加範囲を広げたためか参加人数も増え、親子で製作出来る事は、とても良いと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー⑤

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

節	金額(千円)
7 報償費	35
10 需用費(消耗品費)	14
計	49
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

工作の様子

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

読み聞かせを通して本と触れ合う機会を提供し、興味を持ってもらう。また、他学年の子どもとの交流を通じて協調性や思考力を養うことを目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

さわら幼稚園及びさわら小学校にチラシを配布して周知し、自由参加としている。
毎回講師が選んだ本2～3冊の読み聞かせの外、カード遊びや簡単な工作を行っている。

・対象者　:砂原地区在住の幼稚園児及び小学生
・参加人数:延べ44名
・事業期間:6月～12月　計6回

月日	事業内容	人数	月日	事業内容	人数
6月11日	CDを使った英語カード遊び 牛乳パックでフリスビー作り	10	10月22日	カード遊び、カライドサイクル	12
			11月19日	あみもの	2
7月9日	貼り絵	9	12月17日	カード遊び、クリスマスリース作り	6
9月10日	カード遊び、アルミホイルアート	5			

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	42	42	28	34	37
前年対比	3	0	△ 14	6	3

☆指標で表せない効果等

本離れが進む中、本とふれあう機会をつくり、絵本等の読み聞かせをすることによって子どもたちの本への関心が高まる。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

自由参加のため参加人数の把握が難しいが、昨年度より増加傾向にある。

事務事業名名：子どものひろば

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

事業開始年度：H11年度

事業完了(予定)年度：

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・読み聞かせは、本とふれあうのはもちろんでしょうが、その話は大人になっても(老人になっても)心に残るものと思います。子供達が、目をかがやかせながら、聞きいる姿は美しい!!続けてください。

・事業内容によって参加人数に違いがありますが、興味がありそうな内容を考えるのも大変だと思います。参加者にどんな事をしてみたいか聞いてみるのも良いかと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー⑥

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

節	金額(千円)
7 報償費	5
10 需用費(消耗品費)	45
計	50
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

打ち上げの様子

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

モデルロケットを自主製作することにより、物づくりの楽しさや科学に対する興味を深めてもらうことを目的とする。
また、指導講師からの講習を受けることにより、モデルロケット従事者第4級ライセンス取得の資格が与えられる。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　　:町内在住の小学生～中学生
・参加人数　:5名
・事業実施日:令和4年7月29日(金)
・実施場所　:さわやかセンター・砂原及びさわやかパーク
・講師　　:町内在住の日本モデルロケット協会第3級指導講師

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	33	30	0	28	18
前年対比	△ 10	△ 3	△ 30	28	△ 10

☆指標で表せない効果等

少量の火薬で上空に飛び上がるロケットに興味を示す子どもが多かった。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

自分でロケットを製作する楽しさや科学のすばらしさを体験させることができた。

事務事業名名：モデルロケット教室

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度
H19年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>
・自主製作し実際に飛び上る、とても良い教室だと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー⑦

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

節	金額(千円)
7 報償費	124
10 需用費(消耗品費)	30
計	154

国道補助金の有無　有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

大会受賞者

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

町内に住む小中学生を対象に、「書き初め」を通して日本の伝統文化に触れてもらうと共に学習と交流の場を提供することを目的とする。事業の運営や審査については有識者等の協力を得ている。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　　:町内の小中学生
・申込者数　:48名　・参加者数:47名
・参加校　　:小学校…森、尾白内、鷲ノ木、駒ケ岳、さわら　計5校
　　中学校…森、砂原　　計2校
・後援団体　:森町文化協会
・事業実施日:令和5年1月12日(木)　審査会:令和5年1月12日(木)
・表彰式　　:令和5年1月17日(火)
・作品展示　:森町公民館1/13～17、砂原公民館1/23～26

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	63	74	59	73	82
前年対比	△ 6	11	△ 15	14	9

☆指標で表せない効果等

子供達が経験する機会が少ない「書き初め」に挑戦できる場であり、日本の伝統文化に触れるよい機会となった。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

今年度は、周知を早めにしたことや、賞を新設したことが良かったと思われる。

事務事業名
書き初め席書大会

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

H17年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

・平成30年度より社会教育課から生涯学習課へ事務移管されました。
・審査員は書道経験者、森町文化協会長、森町校長会長の3名としました。
・コンピュータの普及により字を書くことや書道に触れる機会が少なく、参加者数が減少・固定化している。また、講師となる人材が不足していることから事業実施について検討が必要。

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・参加人数も多く、良いと思います。普段触れる機会の少ない書き初め用の道具などに触れる事が出来るので今後も継続して行ってほしいと思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー⑧

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	55
計	55
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

大会の様子

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

スポーツの振興と健康増進に対する意識を高めることを目的とする。
また、コミュニティスポーツとして注目されるパークゴルフによって新しいコミュニティ形成や愛好者間の交流等が図られる。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　　:町内在住者
・参加人数　:37名
・協力団体　:さわらパークゴルフ協会
・事業実施日:令和4年5月28日(土)
・実施場所　:あったかさわらパークゴルフ場

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	51	50	0	0	51
前年対比	△ 1	△ 1	△ 50	0	51

☆指標で表せない効果等

町内のパークゴルフ愛好者間の交流が図られた。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

参加者が順位を気にせず楽しめるように飛び賞等を設け、景品には地域の特産品を使用し好評を得た。
新型コロナウイルス感染症により3年振りの開催となったが、参加人数も大きく変わらず盛況だった。

事務事業名名

あったかさわらパークゴルフ大会

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

H13年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・健康増進には良い大会と思います。練習だけでは物足りないので大会など開催されると練習にも張りが出ると思います。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー⑨

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	300
計	300
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	円

【事務事業の写真等】

大会の様子

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

スポーツの振興と健康増進に対する意識を高めることを目的とする。
また、コミュニティスポーツとして注目されるパークゴルフによって新しいコミュニティ形成や愛好者間の交流等が図られる。

②事業主体

あったかさわら道南パークゴルフ大会実行委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　　:道南在住者
・参加人数　:91名
・協力団体　:さわらパークゴルフ協会
・事業実施日:令和4年9月17日(土)
・実施場所　:あったかさわらパークゴルフ場

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	0	300	0	0	300
前年対比	△ 300	0	△ 300	0	300

☆指標で表せない効果等

他町のパークゴルフ愛好者間の交流が図られた。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

参加者が順位を気にせず楽しめるように飛び賞等を設け、景品には地域の特産品を使用し好評を得た。

事務事業名名
あったかさわら道南パークゴルフ大会

〔事業の方向性〕
継続
〔予算の方向性〕
継続

点検・評価にあたって特記する事項等

事業開始年度
H27年度
事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・健康増進や交流が出来良いと思います。

令和4年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《図書館》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	図書館資料の整備事業	継続	3	4	3	3	3	3	4	4	4	3	4	4	
2	移動図書配本事業	継続	4	3	3	4	3	3	4	3	3	4	3	3	
3	子ども読書の日事業	継続	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
4	ブックスタート事業	継続	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
5	図書館まつり事業	継続	4	3	4	4	3	4	4	4	4	4	3	4	
6	出張図書館事業	継続	3	3	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー①

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

節	金額(千円)
10 需用費(消耗品費)	668
17 備品購入費	3,080
計	3,748
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

良質な図書資料、書籍(図書、雑誌、新聞、郷土資料等)を購入、町民に広く貸出することにより、社会教育、家庭教育における学習機会の充実を図るとともに、心豊かな情操を養い、学び、うるおいのあるまちづくりに寄与することを目的とします。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

一般向け図書・資料、児童向け図書・資料及び地域資料など各種資料の選定、購入及び収集並びに寄贈図書の受入をし利用者に提供しています。対象は乳幼児から高齢者までとなっています。
利用者のリクエストに応じるために、北海道立図書館をはじめ他の図書館との図書の相互貸借を実施しています。
また、森町ホームページの「図書館」に図書館情報を掲載するとともに、毎月広報もりまちに「図書館からのお知らせ」の掲載や、幼稚園・保育所(園)・学校及び公共施設等を対象とした「今月の本棚」(毎月発行)の掲示依頼及び配布を行うとともに、幼稚園、保育所(園)、小学校各児童を対象とした「図書館だより」の配布などの情報発信も実施しています。

④令和4年度の図書資料購入状況

令和4年度(令和5年3月31日現在)
・図書購入費　3,080千円　(1,590冊　うち児童書665冊)
・雑誌購入費　　437千円　(38誌　道新縮刷版DVD含む)
・新聞購入費　　210千円　(5紙、道新・朝夕刊、読売朝刊、毎日朝刊、朝日朝刊、函新)

点検・評価にあたって特記する事項等

＊令和3年度以降の備品購入費予算　3,663→3,080千円　(図書館規模に合わせた冊数購入のため)
＊令和5年3月31日現在　蔵書数 47,223冊(うち児童書:14,985冊)　CD 175枚

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	4,266	4,327	4,335	3,712	3,727
前年対比	14	61	8	△ 623	15

事務事業名：図書館資料の整備事業

☆指標で表せない効果等

個人利用はもとより、移動図書配本、ブックスタート、総合的学習などのさまざまな事業等にも有機的に活用されている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

S46(旧森町)

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・少ない予算の中で町民のニーズに合わせた書籍選びはご苦労のことと思われます。雑誌・新聞の見直しをしてもよいのではないかと思います。
・随時感染対策をしていただき、広報「もりまち」などを参考に気持ちよく利用できていることに感謝いたします。
・予算が減ったことは残念ですが、新刊書コーナーは比較的充実していると思います。書店や新聞等で話題になっている本が並んでいたり、リクエストした本を手にすることができてうれしいですが、旅に関する本はあまり古いと参考にならないので、せめて1年おきで新しくできるとよいです。
・絵本コーナーについて、日よけのブラインドをおろしているので暗すぎると思う。子どもの本は明るい場所でゆったり見せてほしい。コーナーを移動させることはできないか。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー②

令和4年度　予算の状況		
款		
項		
目		
節		金額(千円)
計		
国道補助金の有無		有 ・ (無)
《有の場合》		
名称		
金額		

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

森町図書館から概ね1km以上離れた地域に移動図書配本所を設置することで、図書館へ直接足を運ぶことが難しい町民の方々にも気軽に本を読んでいただけるよう、図書館利用の公平を図り読書の機会を確保しょうとするものです。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

町内遠隔地の11か所に毎月1回(2・3月分は一括)配本、乳幼児から高齢者までの町民が対象。
年配本冊数は6,600冊であり、乳幼児から小学生までの子どもがかかわる施設を中心に展開していく予定。

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

移動図書配本所は、図書館事業を紹介する広報活動の機能も担っている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

事業名：移動図書配本事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

廃止

事業開始年度

S46(旧森町)

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

配本所の内訳(令和4年度)
・小学校:4　・幼稚園・保育所(園):4　・公共施設:3　　計11(令和4年度より濁川小学校休校のため廃止)

＊平成21年度より報償費支給なし

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・学校の休校などにより配本場所が年々減っています。旧砂原町にあった図書移動車を利用するなども考えてみたらいかがでしょうか。
・遠隔地の方々には必要な事業です。好みの本が手に届くことを願います。
・一般の方々に利用されやすい配本所を開拓できるとよいですね。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー③

令和4年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	

国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

すべての子どもがあらゆる機会と場所において自主的な読書活動ができるよう、良書の購入ならびに図書館相互貸借制度を利用するなどして、より幅広い分野における図書を用意し、適切な内容紹介をしながら子供たちの自主性により好きな本が選択できるよう環境を整備し、さらなる読書活動の推進を図ることを目的とします。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

子ども読書の日（4月23日）及び子どもの読書週間（4月23日～5月12日）を前に、子どもたちに図書館へ足を運んでもらうために、所蔵する大型絵本、赤ちゃん絵本、総合的学習に関する所蔵資料をもとに「森町図書館からのお知らせ」を作成・配布して読書啓発を図っています。

乳幼児から高校生までを対象としています。

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

年度当初時において、乳幼児から高校生までを対象に図書館に親しんでもらうとともに、足を運んでもらうためのきっかけづくりに寄与している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

事務事業名　子ども読書の日事業

〔事業の方向性〕　継続

〔予算の方向性〕　廃止

点検・評価にあたって特記する事項等

・大型絵本、総合的学習に関する所蔵資料等のリストを作成（経常経費消耗品費で対応）のうえ配布
・「森町図書館からのお知らせ」は、平成22年度以降自主作成（予算計上なし）

事業開始年度　H13（旧森町）

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・対象が乳幼児から高校生までというのはむずかしいですが、必要な予算を計上して少しでも興味を持ってもらえる配布物（例えばチラシ等）を考えてみては？

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー④

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

節	金額(千円)
10 需用費(消耗品費)	111
計	111

国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

赤ちゃんと保護者が絵本を介した心ふれあうひとときを持つことで、親子のきずなを育み、赤ちゃんの健やかな成長を図ることを目的としています。また、保健センターと連携、協力し保護者の方の育児を応援することで子育てにやさしいまちづくりを目指す事業であり、3ヶ月健診時に実施しています。(平成24年度までは6ヶ月健診)

令和4年度は、毎月実施、合計50組の親子に読み聞かせの大切さを個々面談により説明し、親子の家庭での読み聞かせ習慣の定着を図ってきました。

本事業を通じて、図書館に育児に関する蔵書があることを保護者に認知してもらうことで、これまで図書館の利用経験のなかった保護者の方も布製バッグを手に来館する姿を見かけることも多くなり、図書館利用促進にも役立っています。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

保健センターが実施する3ヶ月健診(相談事業)の際に、絵本の読み聞かせの大切さを説明しながら、布製バッグに入った絵本2冊、赤ちゃん絵本リスト、図書館利用案内等を手渡し、図書館の利用促進を図っている。

町内在住の3ヶ月児とその保護者が対象。

・購入数　絵本:112冊　バッグ:70枚(不足分補充)　(令和5年3月31日現在)

＊不足分補充、兄弟姉妹がいる場合、同じ絵本を渡さないよう配慮すべく種類を多く用意する必要あり。

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	20	28	141	50	111
前年対比	△13	8	113	△91	61

☆指標で表せない効果等

保健センターと図書館との連携による子育て支援事業の推進に効果的であり、また図書館の利用促進にも大きな役割を担っている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

事務事業名
ブックスタート事業

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・ブックスタート事業を行っている道内市町村は、事業に準ずる内容のものも含め173市町村。

・森町として重要かつ効果的な施策との認識のもと、平成16年度(旧森町)から継続。その効果を数値に表すことは難しいものの、まちの将来を担う大切な子どもたちの心を育むとともに保護者の育児に関する情報提供の契機となる重要な事業であり、今後も継続していきたい。

事業開始年度
H16(旧森町)

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・未来の町民を育てる大切な事業なので、ぜひ継続をしてほしい。

・他部局(保健センター)と手を結ぶことが、これからの事業に必要となってくると思われます。

・大切な事業だと思います。ぜひ継続していただきたい。

・親子で本と図書館に興味をもってもらうきっかけになるとよいですね。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー⑤

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

節	金額(千円)
10 需用費(消耗品費)	3
11 役務費(保険料)	2
計	5
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

大人と子どもがともに読書に親しむ機会を設けるため、「図書館まつり」と銘打って、乳幼児から高齢者までを対象に「本の交換市」「あそびの広場」などのコーナーを開設して、これらの体験を通じ図書館を身近に感じてもらい、子どもから大人までともに行事を運営し、あるいは利用者として参加するなかで読書に親しむ機会を設け、特に人間形成に重要な時期の子どもたちの読書意欲を啓発するとともに、多くの町民に一層の読書習慣を身に付けてもらうことを目的に、毎年1回実施しています。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和2年度は中止、3年度は「おはなし会+工作キッド贈呈」と「本の交換市」を2日間に分割して開催。

今年度も3年度と同じく感染拡大防止のため、令和4年8月27日(土)～28日(日)の2日間に分割して次の行事を開催。

① 本の提供市(1日目:8月27日)

例年開催している「本の交換市」について、在庫本が多数あることから、4年度に限り「提供市」として開催。8月中に貸出サービスを受けた利用者を対象に交換券を配付。午前・午後の2部に分けて開催、当日券と本を交換。(図書館職員のみ対応、参加者:50人)

② こわ～いおはなし会(2日目:8月28日)

子どもに人気のある「こわいおはなし」をテーマとした読み聞かせについて、会場をテーマに合わせた形で午前3回に分けて実施。参加者には手づくりの工作キット(とびだすおばけ)をプレゼント。(協力:読み聞かせボランティア「もりのそら」、参加者:8人)

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	3	5	ー	1	1
前年対比	0	2	△5	1	0

☆指標で表せない効果等

新型コロナウイルス感染拡大時において、利用者に図書館へ足を運んでもらうきっかけづくりにつながるものである。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

事務事業名
図書館まつり事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会場収容の人数制限が必要のため、1日開催は困難。
「本の提供市」と「こわ～いおはなし会」の2行事に分割し2日間の日程で開催。

事業開始年度

H17

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・昨年はコロナ禍のため、時間・人数の制限があったのはやむを得ないことだと思いますが、来年度は認知度を高めるためにも、もっと多くの応援ができるようになるとよいなと思います。

・感染対策をしながらの実施、大変だと思います。できたことに感謝いたします。

・2日間に分割しての開催が恒例になるのかもしれませんね。

・本の提供市:在庫本が多ければ「提供市」、少なかったら「交換市」として次年度もぜひ継続してほしいです。2部に分けて予約券を配付したことで混み合うこともなくゆっくり本を探すことができ、きれいな状態の本をいただけてうれしかったです。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー⑥

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

節	金額(千円)
8 報償費	20
計	20

国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

「第3次森町子どもの読書推進計画」に基づき、「絵本の読み聞かせ教室」、「出張おはなし会」などの図書館行事を児童施設等で実施し、子どもの読書の促進につなげていくとともに、保護者への啓発につなげていくことを目的とするものです。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度は中止、令和3年度は「出張おはなし会」を1回実施。令和4年度は、おはなし会を2回、おりがみ教室を1回、計3回実施。

①出張おはなし会

・令和4年12月6日(火)　さわら幼稚園(「読み聞かせ教室」の代替行事)

演者:読み聞かせサークル「もりのそら」(森町)　　参加者:さわら幼稚園児童及び教職員

・令和5年2月15日(水)　森幼稚園

演者:図書館職員　　参加者:全園児及び全教職員

②おりがみ教室

・令和5年1月18日(水)　さわら幼稚園

講師:町内在住　おりがみ講師　　参加者:年長児及び教職員3名

点検・評価にあたって特記する事項等

・令和4年度より「出張おはなし会事業」を「出張図書館事業」に拡大、これまで図書館行事のみで実施してきた「おりがみ教室」も実施
・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「絵本の読み聞かせ教室」を「出張おはなし会」に変更して実施しました。(さわら幼稚園)
(他の学校等については、実施困難)
・報償費は講師依頼分(計2回)
・令和5年度以降は、感染状況等を踏まえ、各施設の希望に応じ、可能な内容で実施していく予定

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	20	20	ー	5	10
前年対比	0	0	△ 20	5	5

☆指標で表せない効果等

幼稚園・学校などを対象に実施しており、参加人数だけで効果を表すことは難しい。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様。
なお、おりがみ教室は初めて図書館外で実施したが好評だったことから、次年度は森幼稚園を含めた複数会場で開催したい。

事務事業名
出張図書館事業

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度
H22

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

・コロポックルさんに依頼していた事業を地元の講師の方が引き受けてくださってよかった。対象は保護者から子どもにシフトしたのでしょうが。これを機会に、子どもたちが図書館に足を運んでくれることを期待します。

令和4年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《体育課》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	自主スポーツ活動の推進事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
2	スポーツ少年団育成事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
3	教対協社教部健康を作る活動班事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
4	体育協会補助事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
5	学校開放事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-①

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

節	金額(千円)
10 需用費(光熱水費・燃料費)	17,872
計	17,872
国道補助金の有無	有・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・各種競技団体、サークル活動や学校の部活動など、町民のスポーツ活動の支援を目的として、貸館を実施しています。その他に町内会活動や学校、団体に対し体育器具の貸し出し及び施設の提供を実施しています。

・少年団や各体育協会の大会利用の増加に伴い、時期によっては大会が集中しているため、多くの団体、競技で利用できるよう調整をおこなっています。

・トレーニング室の利用者が近年多くなってきており、町民の健康に対する意識が高まっていると思われます。

②事業主体

・森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　町民全般　・対象施設　町民体育館・サンビレッジ森・青少年会館等の開放

平日(月曜日休館)・土曜日・祝日 9:00～21:00　日曜日　9:00～17:00

○ 令和４年度　施設利用人数表一覧

利用者数	令和３年度	令和４年度	増　減
町民体育館	20,672名	16,773名	△3,899名
内トレーニング室	3,505名	4,837名	1,332名
サンビレッジ森	16,575名	20,240名	3,665名
青少年会館	1,716名	1,159名	△557名
柔道場	352名	331名	△21名
町民野球場	1,635名	1,715名	80名

利用者数	令和３年度	令和４年度	増　減
町民プール	0名	871名	871名
テニスコート	101名	148名	47名
森町民ﾊﾟｰｸｺﾞﾙﾌ場	1,896名	1,710名	△186名
尾白内ﾊﾟｰｸｺﾞﾙﾌ場	4,229名	4,434名	205名
町民スキー場	535名	211名	△324名
合計利用者数	47,711名	47,592名	△119名

☆決算額の推移

決　算　額　の　状　況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	14,763	14,777	13,158	16,852	16,471
前年対比	△ 364	14	△ 1,619	3,694	△ 381

☆指標で表せない効果等

町民の交流やスポーツによる健康づくり活動に貢献している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

今年度については、町民体育館アリーナ照明LED化工事に伴いアリーナを11/14～2/28の期間において利用不可とした。当期間、アリーナの利用ができないことから、利用団体については、サンビレッジ森や学校開放での利用をお願いする形で対応にあたった。また、7月から8月にかけ町民プールを開放し、利用者への感染症防止対策を図ることで安全性を確保した。

事務事業名：自主スポーツ活動の推進事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

来年度も老朽化施設の計画的な修繕をお願いしたい。

感染症対策も良く出来ていたので、引き続き対応と対策をお願いしたい。

森町教育委員会　　令和4年度 事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-②

令和4年度 予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	300
8 旅費	69
10 需用費(消耗品費)	98
18 負担金補助及び交付金	2,352
計	2,819
国道補助金の有無	有・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・スポーツ少年団の活動を中心に地域活動などをとおして計画的、継続的に推進し、団の自主運営とその育成指導を図ることを目的としています。
・スポーツ少年団の育成強化のため、補助金、各種大会の開催、各種スポーツ大会等参加負担金の助成を実施しています。
・指導者育成のために、道スポーツ少年団主催の指導者資格取得を推奨しています。

②事業主体

・森町教育委員会、森町スポーツ少年団本部（R4年度少年団数 10団体 団員数 184名）

③事業内容及び対象者等

〇各スポーツ少年団大会
・オニウシサマーキャンプ（バスケット交流大会）
・近隣町少年剣道大会
〇各少年団のスポーツ大会等の参加負担金
・第２３回ダイハツ北海道小学生ＡＢＣバドミントン大会兼南北海道予選会（６／２４～２６）４名
・第５６回全国道場少年剣道大会（７／２７～２８）４名
・第２５回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会（９／２３～２６）４名
・第４１回北海道小学生バドミントン大会（９／９～１０）（９／１８～１９）３名
・第１７回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会（９／１７～１８）２名
・全国道場少年剣道選手権大会（１０／１５～１７）２名
・第３７回北海道スポーツ少年団剣道交流大会（１１／２２～２３）９名
・第５回Ｗ・Ｋ・Ｏジャパンアスリートカップ本大会（１／２８～３０）２名
・第４５回全国スポーツ少年団剣道交流大会（３／２４～２７）６名
〇令和４年度　森町スポーツ少年団補助金
〇令和４年度　森町スポーツ指導者研修会

新型コロナウィルスの影響で中止
・各スポーツ少年団大会
・令和４年度スポーツ少年団宿泊研修

〇R4　決算額内訳（千円）

報償費	115
旅費	0
需用費	6
負担金	2,884
スポーツ少年団補助金	(1,502)
大会負担金等	(1,382)
計	3,005

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	3,766	2,644	1,985	2,107	3,005
前年対比	572	△ 1,122	△ 659	122	898

☆指標で表せない効果等

各少年団のスポーツ大会等の参加負担金を支出することにより、団員の金銭的負担を軽減してきている。また少年団活動を通して、青少年の健全育成、仲間づくり、体力づくりに貢献している。

☆ 事業評価(自己評価)

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

各少年団活動は活発であるが、少年団員の減少が続いている。引き続き、少年団活動をPRし、少年団員の加入促進と指導者向けの講習会を続けることで、指導力の向上を図りたい。

事務事業名
スポーツ少年団育成事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆ 点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

指導者も高齢化していると思われるので、若い指導者の育成が必要と感じている。

森町教育委員会　　令和4年度 事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-③

令和4年度 予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・町民特に家族ぐるみの健康、体力づくりの推進を目的として、各種事業の実施、また、体育協会主催の町民玉入れ大会や冬季スポーツフェスティバルなど、各種体育事業に協力しています。

②事業主体

・森町教育水準向上対策協議会(社会教育部　健康を作る活動班)

R4年度班員数　12名

③事業内容及び対象者等

〇オニウシ公園周回マラソン 10月15日開催 137名参加（森町体育協会との共催）

〇小学生玉入れ大会 2月26日開催 36名参加（森町体育協会との共催）

大雨の影響で中止

・町民グラウンドゴルフ大会（森町老人クラブ連合会との共催）

積雪不足の影響で中止

・冬季スポーツフェスティバル（冬季スポーツフェスティバル実行委員会協力事業）

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H29	H30	R1	R2	R3
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

町民対象の様々な事業を行うことで、運動への関心や健康づくり・体力づくり、また町民同士の交流に貢献できている

☆ 事業評価(自己評価)

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

冬季スポーツフェスティバルが積雪不足の影響で中止となった。次年度は積雪不足に左右されない新規事業を開催するなどで対策を考えたい。

事務事業名
教対協社教部健康を作る活動班事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆ 点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

体育協会との共催の他、心班と合同事業の地引網体験に代わる事業の検討を進めてください。

班員も高齢化しており、若い班員の人材確保が必要と思われる。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-④

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	1,733
計	1,733
国道補助金の有無	有　(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・スポーツの振興と加盟団体の組織及び活動の助長充実をはかり、併せて住民の健康増進に努めることを目的として、各単位協会の競技力や技術力向上を目指しています。また、町民の健康増進や親睦を深める為、町民玉入れ大会、冬季スポーツフェスティバルの運営を実施しています。
・町主催の各種教室に対して、関連単協が指導にあたり、技術向上を図っています。
・各単協主催で町民向けの大会を開催し、競技人口の拡大、技術の向上を図っています。

②事業主体

・森町体育協会
R4年度加盟単協数　14単協　協会員数　416名

〇オニウシ公園周回マラソン　10月15日開催　137名参加
（教対協社会教育部（健康を作る活動班）との共催）

〇町民玉入れ大会　2月26日開催　36名参加
（教対協社会教育部（健康を作る活動班）との共催）

〇各単協主催　町民大会

積雪不足の影響で中止
・冬季スポーツフェスティバル（教対協社会教育部（健康を作る活動班）協力事業）
・スキー教室

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	1,805	1,405	1,305	1,305	1,333
前年対比	0	△ 400	△ 100	0	28

☆指標で表せない効果等

コロナ禍のため、規模の縮小などもあったが、各種目の大会を開催することで、町民同士の交流が活発化されている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

今年度は、感染症防止対策として各協会活動が自粛した期間があり、交流試合や大会等も中止となった。また協会全体の高齢化が進んでおり、協会の存続及び講師・スタッフの確保が難しくなってきている。事業や教室の継続のためにも、人材を勧誘し協会の活発化を図りたい。

事務事業名
体育協会補助事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>

健班との共催事業の他、冬季スポーツフェスティバルに代わる単独事業を検討してください。

森町教育委員会　　令和4年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-⑤

令和4年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	110
計	110
国道補助金の有無	有・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・学校教育法第85条(学校教育上支障がない限り学校を社会教育その他公共のために利用させることができる。)及び社会教育法44条(学校教育上支障がないと認める限り管理する学校を社会教育のための利用に努めなければならない)の規定により、地域スポーツと文化の振興及び子供の安全な遊び場の確保のために学校教育に支障のない範囲で学校の施設を住民の利用に供するものとする。

②事業主体

・森町教育委員会

【体育館】

学校名	開放数	利用人数	利用団体
森小学校	140日	3,569名	少年団:森バスケットボール少年団他3団体
尾白内小学校	56日	303名	少年団:森・尾白内バレーボール少年団
鷲ノ木小学校	25日	798名	少年団:鷲ノ木サッカー少年団他1団体
駒ヶ岳小学校	23日	190名	駒ヶ岳小学校体力づくりクラブ
さわら小学校	162日	3,223名	少年団:砂原サッカー少年団 一般団体:楽しく走ろう会他

【グラウンド】

学校名	開放数	利用人数	利用団体
森小学校	80日	1,520名	少年団:野球少年団森クラブ

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
決算額	100	120	60	60	75
前年対比	20	20	△60	0	15

☆指標で表せない効果等

学校活動の支障にならない範囲での開放を行うことで、町民のスポーツ活動場の提供に貢献している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

基本的には児童、生徒が対象の団体のみ利用を可能としており、利用団体へは感染防止対策の徹底を図ったうえで活動を実施するよう周知を行っている。
今後、一般団体への開放は学校側と協議をしながら進めていきたいと考えている。

事務事業名：学校開放事業

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

事業開始年度：H17.4

事業完了(予定)年度：

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和4年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和4年度分評価>